

協会会員各位

令和8年7月15日

京都府洋菓子協会

会長 山田 穂海

京都・プラハ姉妹都市提携30周年記念

「プラハ・スイーツフェア」参加店舗の募集

拝啓 盛夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は京都府洋菓子協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は京都市とプラハ市（チェコ共和国）は、1996年に姉妹都市提携を締結し、30周年の節目を迎えました。これを記念し、京都市主催による、「プラハ・スイーツフェア」を開催されることになりました。

本事業では、市内の菓子店・ベーカリー等の皆様に、チェコやプラハにゆかりのあるスイーツを期間限定で販売していただき、スイーツを通じてチェコの食文化や姉妹都市・プラハの魅力を広く発信することを目的としております。

京都府洋菓子協会といたしましても、この事業は京都の洋菓子文化を国内外へ発信するとともに、国際交流を深める大変意義深い取り組みであると考えております。

会員の皆様には、それぞれの技術と創意工夫を生かした魅力ある商品をご提案いただき、多くのお客様にプラハの文化や魅力を感じていただければ幸いです。

ぜひ趣旨をご理解いただき、本事業へ積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

● 企画概要

各店舗の個性を生かした期間限定の「プラハ・チェコに関わるスイーツ」（※裏面参照）を市内店舗で販売いただくことで、スイーツを味わいながら、プラハ・チェコを身近に感じていただくことを目的としています。

● 販売期間

令和8年11月1日（日）～11月30日（月）

※ 期間終了後も販売いただけますが、京都市が広報物に記載する事業実施期間は上記となります。

● 参加資格

京都市内に店舗を有する洋菓子専門店等

- ・上記の「販売期間」中は、継続して販売をお願いします。
- ・製造・販売等に係る費用は、各店舗で御負担をお願いします。

※ 「プラハ・チェコに関わるスイーツ」を製造・販売いただける店舗であれば、洋菓

子専門店に限りません。(ベーカリー等も参加可能)

※ 次のいずれかに該当するものについては、事業への参加対象外とします。

- ・法令に違反する、又は公序良俗に反する等社会的に非難を受ける恐れのあるもの
- ・特定の宗教の布教や政治活動を目的とするもの
- ・その他京都市が不適当と認めるもの

● 参加店舗へのサポート

プラハ市との姉妹都市提携30周年記念事業として、参加店舗を紹介するポスター・チラシを作成し、参加店舗にお配りします。そのほか、京都市のホームページへの掲載、京都市所管施設等でのポスター掲示、チラシ配架等の広報を行います。

● 応募方法

以下の内容をメールに記載のうえ、応募受付期間内に応募してください。

■メールの件名

「プラハ・スイーツフェア応募」

■メール本文に記載いただく内容（応募のための必要情報）

- ①参加（販売）店舗名
- ②参加（販売）店舗所在地（住所）
- ③担当者名
- ④連絡先（電話番号及びメールアドレス）
- ⑤「プラハ・チェコに関わるスイーツ」の内容

※販売店舗が複数の場合は、全て記載をお願いします。

■送付先メールアドレス

kokusai@city.kyoto.lg.jp（京都市総合企画局国際都市共創推進室国際都市共創担当）

■応募受付期間

令和8年7月18日（土） 8時45分から

令和8年8月26日（水） 23時59分まで（京都市サーバーへの到着時間）

■その他

ポスター・チラシに掲載するため、令和8年9月16日（水）までに販売するスイーツの写真提出をお願いします。

※ 「プラハ・チェコに関わるスイーツ」とは、プラハをはじめ、広くチェコ国内で食されているスイーツとし、オーソドックスなものでも、アレンジいただいても構いません。

【例】

ラクヴィチュキ



クレムロレ



コラーチ



<参考（プラハ市との姉妹都市交流）>

● プラハ市の概要

チェコ共和国の首都で、9世紀後半から文化・経済の中心地として栄えている街です。ヴルタヴァ川に架かるカレル橋、大統領府のあるプラハ城をはじめ、ロマネスク、ゴシック、ルネサンス、バロック、アール・ヌーヴォーと各時代の歴史的建造物が建ち並んでおり、「建築の博物館」や「百塔の街」と称されています。スメタナやドヴォルザークが活躍した音楽の街でもあります。



● 姉妹都市提携年月日

1996年（平成8年）4月15日

● 「京都・プラハ姉妹都市提携30周年」記念ロゴマーク



<ロゴマークのデザインについて>

デザインは、在堺チェコ共和国名誉領事館からの推薦により、プラハ市在住の日本人で人形劇舞台美術家・人形作家として活躍する林 由未（はやし ゆみ）氏に制作いただきました。

<作者によるデザインの説明>

チェコ・プラハにおいてライオンは、長い歴史の中で国を守る象徴として人々に親しまれてきた存在です。一方、邪気を払い神域を守る守護獣・狛犬は、神社仏閣が集まる京都には数千体以上存在すると推測されており、その起源は古代オリエントのライオンにあるとされています。京都・プラハ姉妹都市提携30周年という節目を迎えるに当たり、国や地域を守り続けてきた獅子たちが、互いに見つめ合いながら友好を深める姿を表現し、両市の末永い発展と、人と文化をつなぐ交流がこれからも豊かに続いていくことへの願いを込めて、本デザインを制作しました。

<お問い合わせ先>

京都市総合企画局国際都市共創推進室国際都市共創担当

電話：075-222-3072